

# 2016年度 UH Professor Misawa Honjo International Fellowship ハワイ大学短期留学



## グローバルな環境で *International Finance* を学ぶ夏の留学プログラム

### 過去の参加者の声(抜粋) ★先輩に実際の留学の様子を聞きたい方は会計研究科事務所に申し出てください。

(2014年度参加者)

ハワイ大学マノア校は、一般的なハワイの海のイメージとは異なり、キャンパスは山を臨み、大木が連なる、緑豊かな静かな環境です。降水量が多く、虹が多いことでも有名な場所で、雨上がりの虹が印象的な、美しいキャンパスでした。ハワイ大学の学生は皆勤勉で感心させられました。講義に対する能動的な姿勢、講義中のディスカッションへの積極性など、日本人として見習いたい部分が多々ありました。

講義についてですが、上記のような勤勉な学生と共に、金融の第一線で長年ご活躍された三澤満教授から直接ご指導頂き、大変有意義なものとなりました。三澤教授の実務経験に裏付けられた講義内容により、今まで日本で学んでいた机上の理論、特にオプションなどの理解が大変深まり、またそれらを国際的な共通語である英語で学べたことは、今後ますます国際化する社会における自身のキャリアにおいても、有益なものとなると思います。

(2013年度参加者)

今まで漠然と知っていた為替や裁定取引などに対する考え方が教授の丁寧な説明と実務の経験を交えた講義により、明瞭化された知識へと変えることができました。特に為替における通貨のもつ意味や三国間における裁定取引の考え方は今後、国際社会で活躍していくために役立つものであると考えています。

(2011年度参加者)

ハワイ大学で三澤教授の国際金融論の講義を通じて、日本では得られないことのできない数多くの学びを得ることが出来ました。  
●講義を通して、今まで漠然と理解していたことが実は曖昧だったと気付かされることが多く、それが本質的な理解へと変わっていくことの喜び、●少人数のクラス、豊富なケーススタディ、週末の勉強会等、常に議論しながら過ごす濃密な時間と刺激、●ビジネスでコミュニケーションするために欠かせない、ツールとしてのファイナンスと会計の有用性。

三澤教授の豊富な実務経験とファイナンス理論を関連付けながら展開する講義形式は、実務経験がない自分でも理論と実務の結びつきをイメージしやすく、ファイナンスに対する理解を深める上で非常に役立ちました。

(2009年度参加者)

金融関係の授業では、金融教育の本場アメリカのテキストを用いて、企業活動における金融の重要性を学ばせて頂き、非常に良い経験になっています。特に、三澤先生の実務経験やケースを交えたお話からは、国際的に活躍できる会計士として不可欠な知識を吸収することができました。国際ヘッジ取引に関する意思決定や、海外投資に関する資本予算作成などに関する講義は、日本で本格的に学ぶ機会が少ないため、貴重な経験です。この経験は会計士としての幅を広げ、保証業務、非保証業務の両方に役立つものになるだろうと感じています。

国際的に働いてみたいと考えている1年生の方々は、事前に会計研の講義などで積極的に英語力の向上を図り、留学の夢を叶えると、将来的にとってもよい経験になると思います。



【趣 旨】	三澤本庄奨学金とは、ハワイ大学 Shidler College of Business の三澤満教授が、ハワイ大学と早稲田大学との提携関係に基づき、相互の学生の交流を図るために、本庄財団の資金支援のもとに設立した奨学金です。資金支援をいただいている本庄財団は、(株)伊藤園会長であった故本庄正則氏が、個人の保有資産と伊藤園株式を基本財産として寄付し設立されたものです。本奨学金に関するハワイ大学側の担当は、The Center for Japanese Global Investment and Finance (Director : Professor Mitsuru Misawa, 日本名は日本投資研究所)。三澤教授のプロフィール等は、 <a href="http://www2.hawaii.edu/~misawa/">http://www2.hawaii.edu/~misawa/</a> を参照ください。										
【概 要】	ハワイ大学の夏学期 Summer Session I に参加し、三澤教授の国際金融論 (Finance637) を学んでいただきます。三澤教授の推薦により、Shidler College of Business の提供科目も聴講できます。										
【派遣先】	米国・ハワイ大学マノア校 University of Hawai'i at Manoa, Shidler College of Business, USA										
【派遣期間】	2016年5月末～7月の6週間 (ハワイ大学の夏学期 Summer Session I のみに参加の場合) ※希望者は、Summer Session II (7月～8月の6週間) や語学学校にも参加可。										
【奨学金】	<u>75万円 (給付)</u> ※「会計研究科海外留学支援のための奨学金」は対象外										
【募集人数】	1～2名										
【応募資格】	<ol style="list-style-type: none"> <li>①会計研究科の正規学生または商学研究科の正規学生 (修士課程の学生を優先) (2016年度に正規学生として在学を予定している者)</li> <li>②日本国籍を有する者</li> <li>③応募時に TOEFL スコア iBT 79-80 (PBT 550) 以上を有する者 (2014年11月以降に取得したスコアに限る)</li> </ol>										
【提出書類】	<ol style="list-style-type: none"> <li>①願書 (所定の用紙) ※会計研究科事務所にて配付</li> <li>②英文志望理由書 (書式自由)</li> <li>③英文推薦書 2 通 - 1 通は指導教員によるもの、要厳封</li> <li>④英文履歴書 (書式自由)</li> <li>⑤英文成績証明書 - i 出身大学学部 ii 現在所属の大学院 (2015年度春学期までの成績) の両方</li> <li>⑥TOEFL スコアレポート (コピー可)</li> </ol> <p>※採用決定者には、上記書類に加え TOEFL スコアレポート原本、英文在学証明書も提出していただきます。</p>										
【応募締切】	提出書類①～⑥を揃えて、 <b>2015年11月19日 (木) 17:00 までに会計研究科事務所に提出してください。</b>										
【選考方法】	書類選考および面接 (11月下旬予定) ※面接の日時詳細および選考結果に関しては、応募者宛てに E-mail にて通知します。 ※学内選考は会計研究科で行います。最終選考結果は三澤教授と本庄財団の協議の上、12月下旬頃に発表します。 ※派遣決定者には奨学金が給付されます。給付後に採用を辞退する場合は、全額返還していただきます。										
【問合せ先】	会計研究科事務所										
【備考】	留学にかかる費用 ※個人的生活諸費用など、奨学金給付額を超えるものについては自己負担です。										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">2014年度実績 Summer Session I に参加の場合</td> </tr> <tr> <td>往復渡航費</td> <td>約 10 万円</td> </tr> <tr> <td>寮費 (10 食/週含む)</td> <td>約\$1,355 (※2013 年度)</td> </tr> <tr> <td>授業料 (1 クラス 3 単位)</td> <td>約\$1,618</td> </tr> <tr> <td>教科書、保険その他諸経費</td> <td>約\$ 500</td> </tr> </table>	2014年度実績 Summer Session I に参加の場合		往復渡航費	約 10 万円	寮費 (10 食/週含む)	約\$1,355 (※2013 年度)	授業料 (1 クラス 3 単位)	約\$1,618	教科書、保険その他諸経費	約\$ 500	<p>※追加でクラスを受講する場合、左記見積もりの他、別途授業料がかかります。</p> <p>※Housing にかかる諸費用は、入居先により変動します。</p>
2014年度実績 Summer Session I に参加の場合											
往復渡航費	約 10 万円										
寮費 (10 食/週含む)	約\$1,355 (※2013 年度)										
授業料 (1 クラス 3 単位)	約\$1,618										
教科書、保険その他諸経費	約\$ 500										
<b>応募締切 2015年11月19日 (木) 17:00 まで</b>											